

# たてばやし学校エコライフ 活動報告書

(令和7年度版)

令和8年2月

館林市市民環境部地球環境課

館林市教育委員会学校教育課

# 1 「たてばやし学校エコライフ活動」の概要

## (1) 目的

「たてばやし学校エコライフ活動」は、令和 2 年 3 月に策定された「第三次館林市環境基本計画」において、「学校での環境教育の推進」、重点プロジェクトの一つ「意識啓発プロジェクト」として重要な取組の一つとして位置付けられ、次の目的のために実施するものです。

### ①環境に配慮した生活習慣の定着

学校生活の中で、創意工夫しながら実践し、生活習慣化することで、日常的に環境に配慮した学校生活を営めるようにします。

### ②温室効果ガスの削減及び省エネの推進

館林市教育委員会は、地球温暖化対策などの法律に基づく対象施設であるため、温室効果ガスの削減及び省エネの推進が責務となっています。

### ③家庭・地域の事業者・地域全体への環境配慮行動の波及

子どもたちが「たてばやし学校エコライフ活動」によって身につけた環境配慮行動を家庭でも実践することにより、地域での環境配慮活動として普及していくことが期待されます。

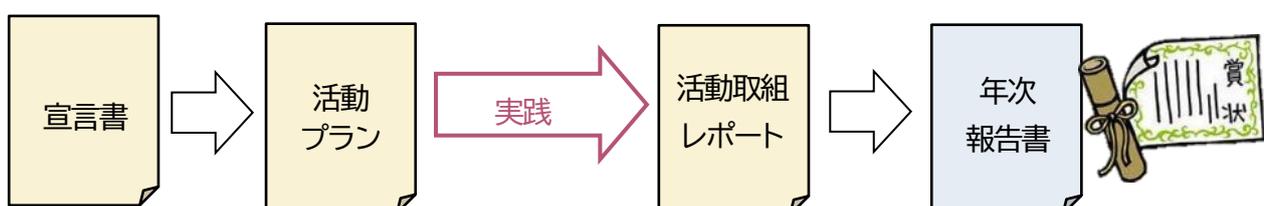
## (2) 定義

「たてばやし学校エコライフ活動」とは、「環境教育」の「実践の場」として、学校生活における省エネや省資源などの環境に配慮したエコ活動のことをいいます。

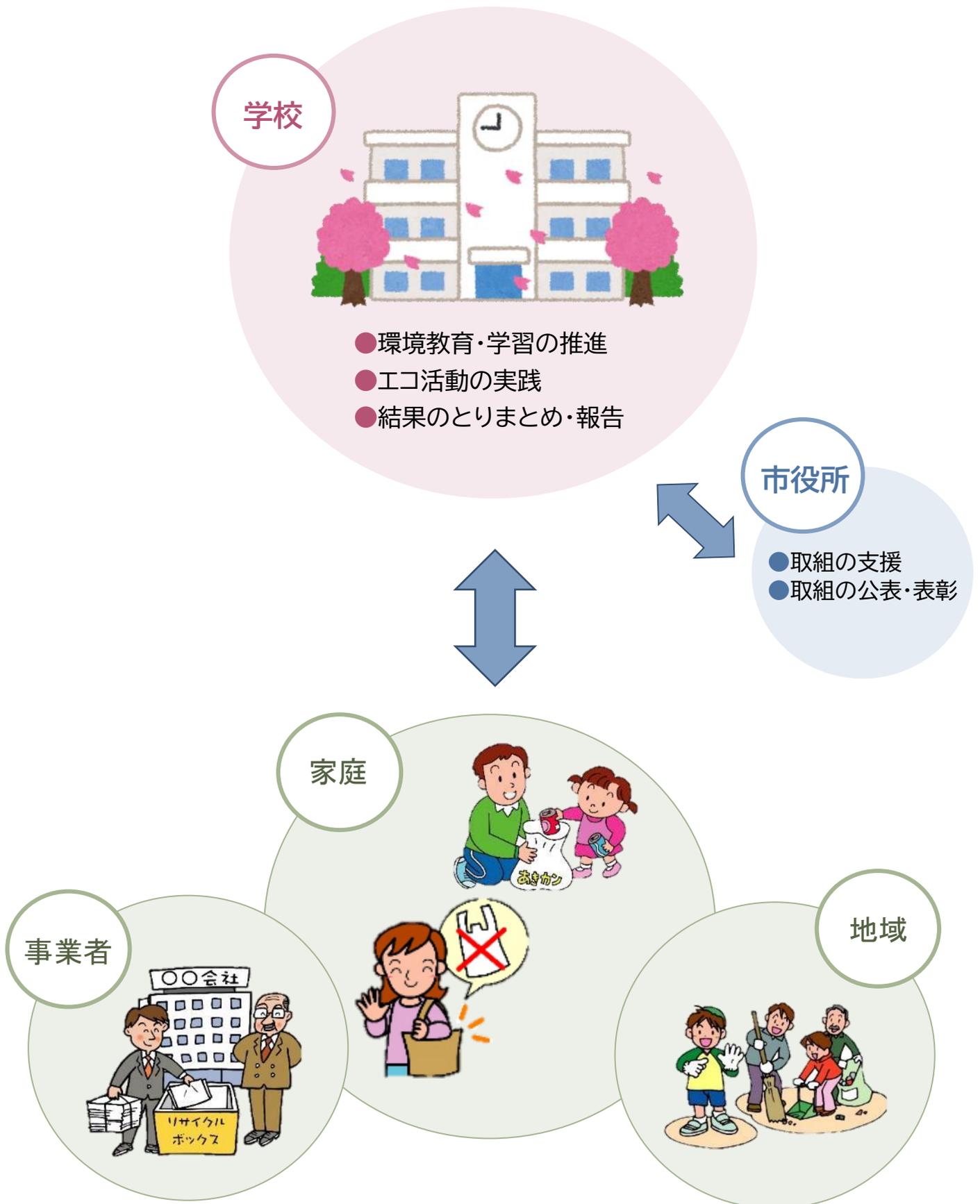
## (3) 仕組み

たてばやし学校エコライフ活動では、学校生活での活動を実践・推進していくための方向性を定める「学校エコライフ活動宣言書」を作成し、その方向性に沿って「学校エコライフ活動プラン」を組み立て、取組を推進していきます。なお、従前から実施してきた環境教育等については、従来通り継続実施していきます。

学校エコライフ活動での取組結果は「たてばやし学校エコライフ活動取組レポート」にとりまとめ、地球環境課に報告します。また、これらの取組のうち、特に他の模範となるものについては表彰し、取組を奨励していきます。



#### (4) 全体像



## (5) 令和7年度の取組

令和7年度は、概ね次のとおり実施しました。

月	スケジュール	学校での実施事項	学校への支援等
4月	準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進体制づくり</li> <li><b>宣言の決定</b></li> <li><b>学校エコライフ活動に取り組む方向性・内容の決定</b></li> </ul>	
5月			実務担当者向け研修会
6月	実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>『学校エコライフ活動宣言書』の作成</li> <li>『学校エコライフ活動プラン』の作成</li> </ul>	宣言書・活動プラン → <b>報告</b>
7月		<ul style="list-style-type: none"> <li><b>活動の推進</b></li> <li>活動の実践</li> </ul>	
8月			
9月			
10月			
11月			学校訪問（3校）
12月	まとめ・報告	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>活動の報告</b></li> <li>取組結果のとりまとめ</li> <li>『学校エコライフ活動取組レポート』の作成</li> </ul>	
1月		<b>学校エコライフ活動取組報告</b>	取組レポート → <b>報告</b>
2月	周知・引継		
3月		<ul style="list-style-type: none"> <li>取組結果の周知</li> <li><b>取組の継承</b></li> <li>次年度への引継ぎ</li> </ul>	たてばやし学校 エコライフ活動報告  たてばやし学校エコライフ通信の発行

## 2 各校の取組結果

令和7年度における各校の取組結果は次のとおりです。

(掲載順序)

No.	学校名	宣言書スローガン	頁番号
1	第一小学校	みんなでエコにチャレンジ！～保護者や地域の方々と一小を花一杯の学校へ～	5・6
2	第二小学校	二小児童・教職員全員で資源の無駄をへらし、環境に優しい学校を目指します。	7・8
3	第三小学校	緑化、節水・節電、リサイクル活動を通して、地球にやさしい学校をつくりまします。	9・10
4	第四小学校	節電・節水みんなにやさしく	11・12
5	第五小学校	緑を大切に、環境にやさしい五小を目指そう。	13・14
6	第六小学校	ぼくもわたしもエコ活動に取り組みます2。	15・16
7	第七小学校	七小SDGsを実践し、花と緑いっぱいの学校にします。	17・18
8	第八小学校	節電・節水を心がけ、資源を大切に、環境にやさしい学校を目指します。	19・20
9	第九小学校	緑の多い九小を残すために、環境を大切にします。	21・22
10	第十小学校	一人一人が資源を大切に、環境に優しい十小を目指します。	23・24
11	美園小学校	リサイクル、省エネに取り組み 環境にやさしい美園小にしよう	25・26
12	第一中学校	環境意識を高め、積極的に協力できる学校をめざす	27・28
13	第二中学校	身近なことから環境にやさしい取り組みを！	29・30
14	第三中学校	一人一人が意識をして、限りある資源を守ろう	31・32
15	第四中学校	誰もが気持ちよく過ごせるように 自然を大切に、笑顔あふれる四中へ	33・34
16	多々良中学校	みどりと心の優しさを大切にしよう。	35・36

# 館林市立第一小学校

## 宣言書スローガン

みんなでエコにチャレンジ！～保護者や地域の方々と一小を花一杯の学校へ～

## 取組テーマ

- 1 緑化活動
- 2 省資源：リサイクル
- 3 省エネルギー

## 取組目標

活動を通して、一人一人がエコ活動を理解し、花一杯のエコな学校を目指します。

## 取組内容

- 1 全校児童から花植えボランティアを募集して、花植えを行った。さらに、水やりや草取りなどの管理も委員会の児童が行った。
- 2 地域の方から花壇ボランティアを募集し、児童と一緒に、花壇の整備や水やりなどに参加していただいた。
- 3 省緑のカーテンを設置し、省エネを促進する日陰を作った。
- 4 1年生と2年生が、卒業式や入学式に向けて、一人一鉢運動を行った。
- 5 教室のリサイクルボックスやゴミ箱にポスターを貼り、誰もがゴミを分別できるよう工夫した。
- 6 ゴミステーションの指定された場所へ確実に分別できるよう呼びかけた。
- 7 各教室にリサイクルBOXを設置し、古紙を回収した。回収した古紙は、リサイクル委員会が分別し、リサイクルした。
- 8 リサイクル製品の質を高めることに貢献できるよう、ペットボトルキャップの回収を行った。その結果、80kg以上のペットボトルキャップが集まり、寄付することができた。
- 9 使用していない教室や廊下の照明、扇風機などの空調やパソコンは、係児童を中心に、こまめに消すよう心がけた。また、委員会の児童が節電や節水のポスターを作成し、廊下等に掲示することで、全校児童に節電や節水を呼びかけた。

## 今年度のまとめ

今年度は、既存の活動の意義を一人一人の児童が考えられるようになるには、どうしたらよいかを念頭に置き、活動を行った。活動する前に意義を考える時間を設定した結果、意義を理解し活動への意欲も高まった。しかし、児童が主体的に活動することは少なかった。

## 来年度に向けた目標

今年度、様々なエコチャレンジを行ったが、児童が主体性を発揮する場面が少なかった。来年度は、行事の計画の段階から当日の運営までを児童自ら考え、実践できるよう工夫・改善していきたい。



児童による花植えボランティア



地域のボランティアさんと共に

緑のカーテンの設置



一人一鉢運動



ペットボトルキャップ回収



節水を呼びかけるポスター



教室での分別

分別の工夫



職員室の分別



# 館林市立第二小学校

## 宣言書スローガン

二小児童・教職員全員で資源の無駄をへらし、環境に優しい学校を目指します。

## 取組テーマ

- 1 省資源・リサイクル
- 2 緑化・美化活動

## 取組目標

二小児童・教職員全員で、無駄を減らし、リサイクル活動に取り組みます。

## 取組内容

- 1 各クラスに古紙回収ボックスを設置し、青少年赤十字委員の児童が月1回収を行った。
- 2 節水を呼びかけるポスターを作り、手洗いの時はこまめに水を止めたり、清掃時はバケツに水をためて使用したりして、節水に努めた。
- 3 教室にゴミ箱を2つ設置し、燃えるごみとプラスチックごみの分別を行った。
- 4 園芸委員会は定期的に花植、除草など花壇整備を行い、環境美化に努めた。
- 5 学校沿いの花壇のつつじの子房つみを行い、郷土の自然環境への貢献を行った。
- 6 学校でペットボトルキャップの回収を行い、資源を無駄にしないように努めた。
- 7 給食委員会では、食品ロスについてのポスターを作成したり、給食中に放送をしたりするなど、校内に呼びかけた。

## 今年度のまとめ

自分が担当する昨年度以前から継続的に行っていた活動をそのまま残して活動することができた。特に取組みテーマの「省資源・リサイクル」において、各教室や職員室での取組みが徹底されている。

## 来年度に向けた目標

昨年度同様、ペットボトルキャップの回収を行った。年度に1回の実施であったが、回収された量から、来年度からは学期に1回の回収を行いたい。省資源・リサイクル活動については来年度も引き続き定着・習慣化を図りたい。



古紙回収←



節水掃除←



節水啓発ポスター←



ごみの分別←



つつじの子房摘み←

# 館林市立第三小学校

## 宣言書スローガン

緑化、節水・節電、リサイクル活動を通して、地球にやさしい学校をつくります。

## 取組テーマ

- 1 緑化
- 2 節水・節電
- 3 資源回収

## 取組目標

花と緑を大切にします。  
節水、節電を啓発する活動に取り組みます。  
資源回収を行い、リサイクル活動に取り組みます。

## 取組内容

- 1 園芸委員を中心に、季節の花を育て、花壇の美化を図った。
- 2 古紙回収ボックスを各クラスに設置し、奉仕美化委員が定期的に回収することで、学校全体のリサイクルへの意識を高めた。
- 3 4年生が、校舎の南窓側に「ヘチマの緑のカーテン」を作り、緑を鑑賞したり、理科の授業で観察をしたりした。
- 4 園芸委員を中心に、節水・節電のポスターを作成し、児童が行動に移すことができるように呼びかけた。
- 5 3年生が、総合の学習の時間に日本遺産「里沼」の城沼を訪れ、動植物や環境を守る取り組みについて調べる「城沼探検」をし、疑問点を調べタブレットにまとめて発表をした。
- 6 6年生が、総合の学習の時間にSDGsについて学習し、地球環境の保護等について、自分たちにできる取り組みにはどんなものがあるか、調べたことを紹介する動画を作って、全校児童に見せる機会を設け、啓発を促した。

## 今年度のまとめ

花壇の美化活動を通して、緑化に対する意識が高まり、児童主体で緑化活動に取り組むことができた。また、古紙回収ボックスを各クラスに設置し、定期的に回収することで、リサイクルへの意識が高まり、習慣化することができた。

## 来年度に向けた目標

緑化活動や環境を守る活動を通して、環境への意識が高まってきたが、個人差があることが課題として考えられる。次年度の取組では、個々の緑化に対する理解を深められるよう啓発活動を行っていきたいと考える。

### ○緑化

園芸委員の児童が協力して、花壇に花を植えました。常時活動として花壇の水やりや草取りなど、花の世話をしています。



### ○節水・節電

節水・節電を呼びかけるために、園芸委員の児童がポスターを作り、全校児童の目のつきやすい場所に貼り、啓発活動を行いました。



### ○古紙回収

奉仕・美化委員の児童が、定期的に古紙回収を行っています。各学級でも、燃えるごみ・プラスチック・古紙に分別する習慣が身についています。



# 館林市立第四小学校

## 宣言書スローガン

節電・節水みんなにやさしく

## 取組テーマ

- 1 節電
- 2 節水

## 取組目標

節電・節水の意識を高める。

## 取組内容

- 1 節電・節水の啓発動画を作成し、全校児童に呼びかけるとともに、ポスターを貼り、意識を高められるようにした。
- 2 実施前と実施後のアンケートを作成し、児童の意識の高まりを確認した。
- 3 キャラクターを考案し、児童に定着しやすいようにした。キャラクター投票を行い、低学年も参加しやすいよう工夫した。

## 今年度のまとめ

児童主体で行うことで、児童が積極的に参加し、学校全体の意識が高まった。

## 来年度に向けた目標

意識を高めることはできたが、まだ徹底してできていないところもあるので、継続して取り組んでいきたい。

# エコライフ活動発表

※うごかさないでね！



でんきを使いすぎると、地球があっただかくなりすぎてしまい、「地球温暖化」につながります。

児童作成動画

あなたは、せつでんと  
せつすいはしてますか？

アンケートのこたえかた

1.  をおししてください。
2. しつもんをふんで、こたえのボタンをおしてください
3. しつもんはぜんぶで、6もんあります。
4. ぜんぶこたえたら、 をおして、おわりです。

児童作成アンケート



投票してくれて、ありがとう。これからも節電節水を続けてね。

せつまる

児童考案キャラクター

# 館林市立第五小学校

## 宣言書スローガン

緑を大切にして、環境にやさしい五小を目指そう。

## 取組テーマ

- 1 緑の促進
- 2 節電
- 3 節水

## 取組目標

・花や緑を増やし、学校全体で節電・節水を意識した生活をおくる。

## 取組内容

- 1 委員会活動の中で花の苗を植えたり、雑草を抜いたりして花壇の整備を行った。
- 2 委員会活動の中で各教室を周り、古紙回収を行った。
- 3 節電・節水ポスターを作成し、節電・節水の呼びかけを行った。
- 4 学校内で緑の募金の呼びかけを行い、募金を集めた。

## 今年度のまとめ

委員会活動を通して、緑、水、電気大切さを伝えることができた。また、節電・節水ポスターを作成することで、水や電気大切さを伝えられた。

## 来年度に向けた目標

- ・学校全体で花や緑を大切にする気持ちを育てていきたい。
- ・水や電気大切さを委員会活動の中だけでなく学校全体で考える場面を作ることで、児童一人一人が水や電気大切さに気づき、自分たちに何ができるかを考えられるようにしていきたい。



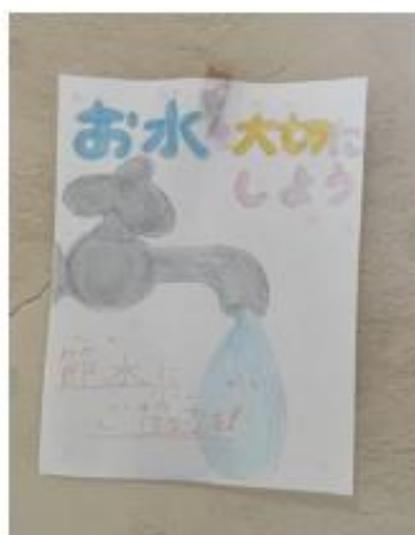
4月、10月に花を植えかえる活動を行っています。



一つ、一つ丁寧に花を植えています。



水と電気の大切さを伝えるために委員会活動でポスターを作成しました。絵を描いて学校みんなに大切に使うように工夫して作りました。



水道の前に貼り、学校みんなに水を大切に使うように協力をお願いしました。



委員会活動の中で各教室をまわって雑紙を回収する活動を行っています。



# 館林市立第六小学校

## 宣言書スローガン

ぼくもわたしもエコ活動に取り組みます2。

## 取組テーマ

- 1 ぼくにもできる、  
わたしにもできるエコ活動2

## 取組目標

全校参加

## 取組内容

- 1 リサイクルボックスを設置し、古紙回収を行います。
- 2 アルミ缶、ペットボトル回収を周知し、リサイクルへの関心を高めます。
- 3 花壇を有効活用し、六小の美化・緑化を進めます。
- 4 各委員会主催「エコウィーク」活動を立案、実施します。
- 5 クラスで話し合い、「エコ宣言」のもと活動します。

## 今年度のまとめ

第六小学校では、環境保護と社会貢献を兼ね備えた活動に取り組んでいます。主に、アルミ缶とペットボトルキャップの回収活動を取り組みました。「全校エコウィーク」を行い、800個から1000個で一人分のポリワクチンに変えることができる場所、2学期までに、30人分のワクチンが作れるペットボトルキャップを集めることができました。これからも、全校で力を合わせて、活動をしていきたいと思えます。

## 来年度に向けた目標

「全校参加」を目標に掲げて、全校エコウィークなどで、浸透してきたと思います。今後も、定着した常時活動の中にイベントを取り入れたり、各委員会を中心とした呼びかけや活動を増やしたりすることにより、一人一人が自分から行動できるようにしていきたいと思えます。



第1回エコウィークは、学年対抗で第2回は団対抗で投票を行いました。一週間を通して、たくさんのお友達が参加し、たくさん集めることができました。



エコムーブ号を活用し、「きれいな水」について、ほんの少しと思う汚れでも自然へ及ぼす影響の大きさを、実験を通して学習しました。

自然委員会が中心となって、校舎前の花壇を管理し、花いっぱい为学校づくりに努めました。



水の状態	CO2排出	電気消費量
平湯水	0	電気消費量なし
ふいてから流した水	0~2	電気消費量あり
きれいな川の水	3	電気消費量あり
(魚が泳ぎ回らない)	4	電気消費量あり
そのまま流した水 (川の水をそのまま流す)	5	電気消費量あり



張り紙をして節水、節電を呼びかけました。



# 館林市立第七小学校

## 宣言書スローガン

七小SDGsを実践し、花と緑いっぱいの学校にします。

## 取組テーマ

- 1 美化・緑化活動
- 2 SDGs

## 取組目標

自分にできるSDGs活動を実践して、花と緑いっぱいの学校にします

## 取組内容

- 1 「七小SDGsコーナー」を設置したり、SDGs集会を行ったり、環境問題に対して七小でできることを全児童や職員が意識できるようにした。
- 2 現有する教材を最大限に使用し、資源の有効活用を行った。
- 3 環境委員会の活動として古紙回収を行い、燃えるごみの量を減らした。
- 4 コンポスターの中に花壇や畑の抜いた草と米ぬか等を入れ、堆肥を作り、活用した。
- 5 図書委員会の活動としてSDGsや環境問題についての本を紹介した。
- 6 放送委員会の児童が、給食で出る残食の量を調べ、食品ロスを減らすよう各学級に呼びかけた。
- 7 運営委員会の活動としてペットボトルキャップを回収した。

## 今年度のまとめ

以前から引き続き、学校エコライフ活動プランに沿って、「七小SDGs」の各目標の達成を目指し、エコ活動に取り組んだ。

今年度は、新たにコンポスターをつくり、本格的に堆肥作りを始め、植物のごみから堆肥を作り再利用することは、ごみを減らすことにつながることを児童に実感させる活動に取り組んだ。

## 来年度に向けた目標

SDGsについて知り、委員会を中心に環境のための活動に取り組み、自分たちの行動がエコ活動に貢献しているという実感が去年よりもあったように思う。しかし、まだ学校全体にエコ活動が浸透しているとは言いがたい。

そのため、来年度は、学校全体の児童一人一人が自分たちの行動によって良い変化が生まれていると感じることのできる取り組みをしていきたい。



七小SDGsコーナー



古紙回収 BOX



委員会ごとの SDGs目標



ペットボトルキャップ回収



コンポスター



SDGs集会の様子



# 館林市立第八小学校

## 宣言書スローガン

節電・節水を心がけ、資源を大切に 環境にやさしい学校を目指します。

## 取組テーマ

- 1 温室効果ガス排出量ゼロ

## 取組目標

節電・節水を心掛けて生活し、リサイクル活動に取り組みます。

## 取組内容

- 1 節電・節水、環境に関するポスターを全学級で作成し、校内に掲示することで、全校的な取り組みとなった。
- 2 エコキャップ回収（学期に1回）を実施し、リサイクル活動に努めた。
- 3 オンライン朝会で、節電・節水のための具体的な取り組みを紹介した。
- 4 黒板消しクリーナーを定期的（月1回）に清掃し、節電に努めた。
- 5 教室を移動するときや休み時間に人がいないときは、こまめに電気を消すように呼び掛けた。
- 6 授業中、換気対策を十分に行ったうえで、教室の空調の設定温度を適切に設定した。
- 7 歯みがきはコップを使用したり、手洗いは水を止めて洗ったりするように呼び掛けた。
- 8 定期的（月1回）に古紙回収を行い、リサイクル活動の意識をもてるようにした。

## 今年度のまとめ

今年度は、全学級でエコに関するポスターを作成して校内に掲示することで、全校的な取り組みを行った。また、エコキャップ回収では、2学期からアンケート形式で回収を実施することで、児童たちが楽しみながらキャップを持ってくる姿が見られた。自分たちにできることを考えて、環境に配慮する児童が増えた。

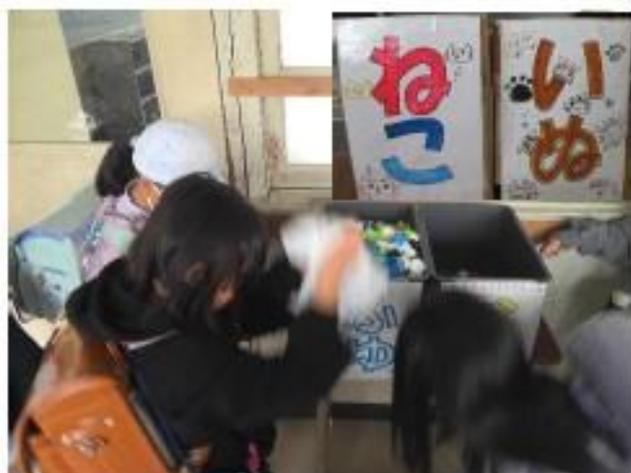
## 来年度に向けた目標

来年度も、学校全体として環境に対する意識を高めていけるような活動を考えていく。児童が進んで行動できるよう、高学年児童を中心に話し合い活動を行い、全校児童へ呼び掛けていく。

各学級で作成した環境啓発ポスター



エコキャップ回収



古紙回収



# 館林市立第九小学校

## 宣言書スローガン

緑の多い九小を残すために、環境を大切にします。

## 取組テーマ

- 1 緑化活動
- 2 美化活動

## 取組目標

緑や花を増やすことを取り組む。ゴミ拾い、ゴミの分別を心がける。

## 取組内容

- 1 園芸委員会や各学年の児童が花壇の水やり、草取りを行い、緑化活動に積極的に取り組むことができた。緑化活動を行ったことで花に水やりをする習慣が付き、花を大切に作る心をもてるようになった。
- 2 代表・青少年赤十字委員会の児童が毎朝のゴミ拾い当番を行った。ゴミを拾ったら、どのような種類のゴミが落ちていたか記録を取り、ゴミの分別を行った。ゴミ拾いを行ったことで日頃からゴミを拾う意識をもつようになり、ゴミの分別の仕方を理解できるようになった。
- 3 代表・青少年赤十字委員会の児童が毎月〇がつく日に古紙・アルミ缶回収を行った。古紙・アルミ缶回収の前日に放送を入れ、全校に協力してもらえるようにした。また、掲示物「世界1周すごろく」を児童玄関に貼り、古紙・アルミ缶1個1ポイントとし、「世界1周を目指そう」という目標を立てて取り組んだ。これらを行ったことで、古紙・アルミ缶回収に対して全校児童が興味をもち、協力する人が増えた。
- 4 代表・青少年赤十字委員会の児童が児童玄関にいつでもペットボトルキャップの回収ができるように容器を設置した。容器を設置したことで家からペットボトルキャップを持参し、進んで環境問題に関わろうとする意識が育ってきた。
- 5 代表・青少年赤十字委員会の児童が各教室で燃えるゴミ、プラごみの分別ができるように、ゴミ箱に掲示物を貼り、わかりやすいようにした。掲示物を貼ったことで、燃えるゴミとプラごみの分別をきちんとできる児童が増えた。

## 今年度のまとめ

毎日何かの形で花壇に関わる児童の姿が見られるようになった。代表・青少年赤十字委員会の児童が積極的にゴミ拾いを行ったことで、校内の美化活動を心がけようとする意識が全校に広がった。ゴミの分別も全校児童が意識して、取り組むことができた。

## 来年度に向けた目標

古紙・アルミ缶回収の目的が理解できていない児童がまだ多く、「世界1周すごろく」のポイントがあまり集まらなかった。エコキャップ運動についても含め、児童集会で目的についての説明や協力の声かけを行い、更に環境についての意識が高まるように取り組んでいきたい。



古紙・アルミ缶回収の世界1周  
旅行の掲示物

古紙・アルミ缶回収のお知らせ  
の掲示物



ゴミの分別の掲示物

ペットボトルキャップ回収の容器



# 館林市立第十小学校

## 宣言書スローガン

一人一人が資源を大切にして、環境に優しい十小を目指します。

## 取組テーマ

- 1 リサイクル
- 2 省エネルギー

## 取組目標

環境を守るために、節電・節水に努めます。  
資源を大切にするために、古紙やアルミ缶の回収に取り組みます。

## 取組内容

- 1 月に1回、アルミ缶回収を行った。
- 2 各教室にリサイクルBOXを設置し、月に1回、古紙回収に取り組んだ。
- 3 委員会活動報告会にて、環境について調べたり、十小の実態を調査したりして、まとめたことを全校児童に発信した。
- 4 計画的に花壇に季節の花を植えたり、時期が終わってしまった花や雑草を抜いたりした。
- 5 昇降口にリサイクルボックスを設置し、ペットボトルキャップを回収した。
- 6 掃除や学習活動で水道を使う際には、「出しっぱなし」をしなかった。
- 7 移動教室の際には、係の児童が必ず電気やエアコンを消した。
- 8 環境強化週間をつくり、電気や水道のチェックをした。

## 今年度のまとめ

学校エコライフ活動を進めるなかで、環境委員会や高学年の児童を中心に、学校全体の環境への意識を高めることができた。特にアルミ缶回収をする際は「楽しみながら」「自分たちの力で環境を変える」を意識させることで、多くの児童の参加を促すことができた。

## 来年度に向けた目標

環境への意識は向上しているが、まだ「節電」や「節水」を徹底できていない部分があった。今年度から「環境強化週間」を作り、環境委員会が各教室をチェックする活動を始めたので、来年度からは回数を増やし、より環境にやさしい学校づくりを心がけていきたい。



【古紙回収】各教室の古紙を集めている様子

【アルミ缶回収】たけのこv sきのこ  
人気なのはどっち!?袋づくり



11月17日 (月) 20分休み 担当者: [redacted]

1年	2年	3年
4年	5年	6年

16クラス中 ... 15 クラスが全部○でした。

【環境強化週間】チェック項目

【アルミ缶回収】  
ポスターを作成している様子



# 館林市立美園小学校

## 宣言書スローガン

リサイクル、省エネに取り組み 環境にやさしい美園小にしよう

## 取組テーマ

- 1 リサイクル
- 2 省エネルギー

## 取組目標

身近な環境や自然について学び、資源を大切にして、環境にやさしい学校を目指します。

## 取組内容

- 1 環境委員会を中心に、校内の各教室にリサイクルボックスを設置し、月に1回、古紙回収を行った。  
また、回収の仕方や意味について動画を通して全校に呼びかけ、各教室でリサイクルボックスを活用できるようにした。
- 2 手洗いやうがいなどの水を使用する際には「むだづかいをしない」「水を大切にしよう」などの意識啓発のためのポスターを作成し、水道付近に掲示した。また、節電を呼びかけるために各教室に「電気の消しやすれに気をつけよう」などのポスターも作成し、掲示をした。
- 3 地域の方と協力し、木の枝の剪定や歩道の落ち葉の清掃を行った。また、運動会前には全校で校庭の草むしりを中心とした清掃活動を行った。
- 4 赤十字委員会を中心にペットボトルキャップの回収を行った。
- 5 緑委員会は定期的に花植えや除草作業を行い、花壇整備を行った。

## 今年度のまとめ

昨年度までの取り組みを継続し、さらにエコを意識した学校生活を送るために委員会の児童を中心に活動を行った。古紙回収のルールを呼びかけたり、電気や水をこまめに止めたりすることで学校全体で環境にやさしい取り組みを心がけることができた。

## 来年度に向けた目標

環境を意識した生活をしようと心がけている児童も多く見られたが、徹底できていない部分も見受けられた。次年度は児童一人一人が問題意識をもち、実践できるよう取り組みを工夫していきたい。

〈古紙回収〉



古紙回収の方法や意味を  
委員会発表を通して全校に呼びかけた

〈ポスター作成〉



Canva を使い、  
節電・節水・古紙回収  
のテーマに分けて作成  
し、各教室や水道など  
に掲示した。

〈清掃活動〉



6年生による地域の剪定・清掃活動

全校での校内草むしり

〈ペットボトルキャップ回収〉



〈花壇整備〉



# 館林市立第一中学校

## 宣言書スローガン

環境意識を高め、積極的に協力できる学校をめざす

## 取組テーマ

- 1 リサイクル
- 2 温室効果ガス排出量「ゼロ」

## 取組目標

環境に対する意識を高め、全員が環境のために積極的に協力できる意識を高める。

## 取組内容

- 1 教室内に植物を飾り、世話をすることで学校に花と緑を増やした。
- 2 花を植え、水やりや花の世話をを行った。
- 3 教職員も生徒も、使用していない教室やトイレの電気・エアコンは切ることを徹底した。
- 4 教室や職員室に古紙回収ボックスを用意したり、職員室での印刷時に裏紙を利用したりすることで、紙リサイクルへの意識を高めた。
- 5 緑の募金を行い、緑化活動に対する意識を高めた。
- 6 資源回収を行い、資源を大切に作る心を育てた。
- 7 定期的にアルミ缶、コンタクトレンズケース、ペットボトルキャップの回収を行い、リサイクルの意識を高めた。
- 8 給食のゴミの分別をすることで、リサイクルの意識を高めた。

## 今年度のまとめ

環境委員会の生徒を中心にアルミ缶やコンタクトレンズケースの回収、花の世話をを行った。「アルミ缶やコンタクトレンズケースは家がないから協力しづらい。ペットボトルキャップだったら家にたくさんある。」という意見があがったため、今年度からペットボトルキャップも回収することになった。取組目標である「全員が環境のために積極的に協力できる」学校に一步近づいたと考える。

## 来年度に向けた目標

今年度は生徒のリクエストでパンジーやチューリップなどの花を植えた。その際、用務員さんに協力してもらい、土作りや水やり、花がら摘みについて詳しく丁寧に教えてもらった。学校に緑を増やすだけでなく、花や緑との関わりを通じて、生徒の心の成長にもつながったと考える。来年度も生徒や教職員が環境問題を自分事として捉え、自分にできる身近な実践を通して、環境意識を高めていけるよう取り組んでいきたい。



【用務員さんに教わってパンジーの花植えをしました】



【3タイプの土を使ってパンジーを植えました】



【プランターにチューリップを植えました】



【水やりはそっと優しく、たっぷり】



【環境委員が資源回収の手伝いをしました】



【段ボールや雑誌、新聞紙などを集めました】



# 館林市立第二中学校

## 宣言書スローガン

身近なことから環境にやさしい取り組みを！

## 取組テーマ

- 1 リサイクル
- 2 環境美化

## 取組目標

身近なリサイクルや省エネルギーに取り組み、地球環境を守ろうという意識を高める。

## 取組内容

- 1 アルミ缶、ペットボトルキャップ回収・・・隔週水曜日にアルミ缶とペットボトルキャップを玄関前で回収する。
- 2 つつじの子房摘み・・・つつじが岡公園内で、観光課の職員の方に指導をしてもらいながら行った。
- 3 地域の清掃活動・・・生徒会主催で10地区に分かれ、区長さんに手紙やポスターを配布し、地域の方と一緒に清掃活動を行った。
- 4 地域の花植え活動・・・地域の農業組合の方と共に郷谷地区に花植えを行った。

## 今年度のまとめ

今年度はアルミ缶回収にペットボトルキャップを含めて、リサイクルの意識を高めることができた。また、昨年に続き、生徒会主催で地域の方々と共に清掃活動を行うことで、自分の住んでいる地域への愛着が深まり、環境美化にも関心が高められた。

## 来年度に向けた目標

今年度の実践の課題を検討し、アルミ缶やペットボトルキャップの回収量を増やす工夫や環境美化活動の実施方法や期間等を考えていきたい。



つつじの子房摘み



アルミ缶、ペットボトルキャップ回収



地域クリーン作戦出発



地域クリーン作戦



道路清掃

**第二回地域クリーン  
大作戦  
with 二中!**

日時：6月6日（金）  
午後2時～

※雨天の場合生徒のみで後  
日実施いたします。

**二中と一緒に地域を  
綺麗にしませんか？**

※地域によって時間の前後があります  
ご了承ください

二中生徒会

クリーン作戦ポスター

# 館林市立第三中学校

## 宣言書スローガン

一人一人が意識をして、限りある資源を守ろう

## 取組テーマ

- 1 限りある資源に気付き、資源回収に取り組もう

## 取組目標

古紙・アルミ缶回収率 100%を目指そう

## 取組内容

- 1 各月の古紙、アルミ缶回収
- 2 ペットボトルキャップの回収
- 3 教室での古紙回収
- 4 環境に関するポスターの作成

## 今年度のまとめ

古紙やアルミ缶の回収で環境問題に取り組もうとする意識を持たせることができたが、主体的に参加し、現状を変えていこうと行動する段階には至らなかった。

## 来年度に向けた目標

より身近に環境問題を捉え、自分自身の取り組みが、地域社会の環境を変化させるということを認識できるような、情報提供や共有を行っていく。



# 館林市立第四中学校

## 宣言書スローガン

誰もが気持ちよく過ごせるように 自然を大切にして 笑顔あふれる四中へ

## 取組テーマ

- 1 美化・緑化活動
- 2 省エネ

## 取組目標

古紙回収や清掃ボランティア等の環境に配慮した取り組みを積極的に行い、四中や四中の森のよりよい環境づくりを目指します。

## 取組内容

- 1 四中の森の清掃活動を行い、美しい森の整備に努めました。
- 2 春と秋に花いっぱい運動を行い、多くの花が咲く学校を目指しました。
- 3 使用しない教室の照明や扇風機等は、生徒が率先して消しました。
- 4 教室に古紙回収ボックスを設置し、資源の無駄遣いを削減しました。
- 5 総合的な学習の時間で、里沼の環境や里沼文化を題材として探究的な学習に取り組み、学んだことを Google スライド等にまとめたり、PR ポスターにして発信したりしました。
- 6 PTA 主催の環境美化活動を実施し、きれいな学校や地域を目指しました。

## 今年度のまとめ

四中の森清掃活動や花いっぱい運動、環境美化活動などを通して、学校全体として美化・緑化に対する意識を高めることができた。また、委員会活動のなかで古紙回収に取り組み、資源を有効に活用する意識を高めることができた。また、総合的な学習の時間では、里沼について調べる活動を行ったことにより、環境保全の重要性を実感するとともに、地域に残る自然や文化、歴史への理解を深めることができた。これらの活動から、自分たちの地域の価値や魅力に気づき、地域を大切に作る心が育ったと考えられる。

## 来年度に向けた目標

今年度は、校内環境の整備や、総合的な学習の時間を通して環境保全の大切さを学ぶことができた。一方、水やりなどの日常的な活動が十分に行われない日があり、活動が受動的になってしまう場面を見られたことから、生徒が主体的に環境保全に関わる意識の育成には課題が残った。来年度はこれまでの取組を基盤とし、環境美化活動や日常的な取組について、生徒が自ら課題を見つけ、意見を出し合いながら改善策を考え、主体的に行動できるよう活動を進める。



古紙回収



**下流河川と環境保全**  
— 下流河川の水質調査 —

1. 調査の目的と意義  
河川は自然環境の恵みとして生活の基盤である。中流・下流河川の水質調査は、上流からの汚染物質のモニタリング、水質汚濁の把握、水質改善の施策の立案に資する。また、調査を通じて、環境意識の醸成、地域住民の参加を促すことが目的である。
2. 調査の方法  
水質調査の方法は、水質調査キットを用いた簡易調査と、水質調査キットを用いた精密調査とがある。
3. 調査の結果  
調査の結果、下流河川の水質は、上流からの汚染物質の影響を受け、水質汚濁が確認された。また、水質汚濁の原因は、生活排水、農業排水、工業排水などであることがわかった。調査の結果、水質改善の施策として、生活排水の適切な処理、農業排水の適切な処理、工業排水の適切な処理などが求められる。

今後の課題  
下流河川の水質改善のためには、生活排水の適切な処理、農業排水の適切な処理、工業排水の適切な処理などが求められる。また、地域住民の参加を促すことが重要である。

下流河川の水質調査の結果、水質汚濁が確認された。また、水質汚濁の原因は、生活排水、農業排水、工業排水などであることがわかった。調査の結果、水質改善の施策として、生活排水の適切な処理、農業排水の適切な処理、工業排水の適切な処理などが求められる。

1. 調査  
下流河川の水質調査は、水質汚濁の把握、水質改善の施策の立案に資する。また、調査を通じて、環境意識の醸成、地域住民の参加を促すことが目的である。

2. 調査の結果  
調査の結果、下流河川の水質は、上流からの汚染物質の影響を受け、水質汚濁が確認された。また、水質汚濁の原因は、生活排水、農業排水、工業排水などであることがわかった。

1年生総合的な学習

3年生総合的な学習



春・秋の花いっぱい運動



四中の森清掃活動



# 館林市立多々良中学校

## 宣言書スローガン

みどりと心の優しさを大切にしよう。

## 取組テーマ

- 1 美化・緑化活動

## 取組目標

花壇整備や清掃活動などを通し、きれいな環境ときれいな心を育てる。

## 取組内容

- 1 花壇の水やりと整備では、草むしりと花への水やりを行う。
- 2 グリーンカーテンの作成を行い、1年生の教室前にリュウキュウアサガオのカーテンが掛かるようにし、熱中症対策を行う。
- 3 各教室にエコボックスの設置し、青少年赤十字委員と連携しながら、古紙の回収を行う。
- 4 秋の落ち葉拾いを実施する。環境たたら委員が中心となり、日々の活動を行い年末には各部活動で活動場所の落ち葉を清掃する。
- 5 節電・節水の呼びかけを行った。各クラスや水道場にポスターを貼ったり、朝の会、帰りの会などで呼びかけを行ったりする。
- 6 花壇の花植えをPTA役員と環境たたら委員会で協力して行う。
- 7 生徒会本部が主体となり、地域清掃と題し、多々良沼周辺と松林の清掃活動を行う。

## 今年度のまとめ

・地域清掃において、地域の方々と協力して行うことができ、例年に比べ活動の幅を広げることができた。

## 来年度に向けた目標

・他の委員会と協力したり、子どもたちが環境活動に対する新しい取り組みを提案したりする活動が作っていきけるといい。



緑の羽募金

グリーンカーテン作成



### たてばやし学校エコライフ活動 ガイドライン

#### 1 目的

たてばやし学校エコライフ活動は、第三次館林市環境基本計画の施策「学校での環境教育の推進」を実現するために、学校での環境教育・環境学習を円滑に推進し、館林市の環境保全と創造に資することを目的とする。

#### 2 たてばやし学校エコライフ活動の推進

##### (1) 学校エコライフ活動に取り組む方向性及び内容の決定

当該学校と環境との関わりを再認識しつつ、当年度の1年間実施していく学校エコライフ活動の宣言（スローガン）を決める。

たてばやし学校エコライフ活動のテーマ・内容、さらに活動主体等を検討し、「学校エコライフ活動プラン」を作成する。可能ならば、進め方や活動実績の残し方も決める。

※作成文書：学校エコライフ活動宣言書、学校エコライフ活動プラン

##### (2) 学校エコライフ活動の実施

各学校内で、環境活動を実施し、必要に応じて実施記録を残す。

##### (3) 学校エコライフ活動の報告

1年間の環境活動を振り返り、実施記録等を参考に、「たてばやし学校エコライフ活動取組レポート」を作成し、地球環境課に報告する。

環境活動の取組結果を、学校内、保護者等に周知する。

※作成文書：たてばやし学校エコライフ活動取組レポート

##### (4) たてばやし学校エコライフ活動の継承

次年度の担当者に引き継ぐ事項を確認し、記録をまとめ、次の担当者に引き継ぐ。

#### 3 取組の公表及び表彰

学校教育課及び地球環境課は、学校エコライフ活動に取り組んでいる学校の取組内容を紹介するとともに、先進的な取組や積極的な活動を実施している学校を選定し、表彰する。

#### 4 環境教育・学習の推進

授業における環境教育・学習については、年度当初に各校が環境教育全体計画を作成し、推進する。

# たてばやし学校エコライフ活動報告書（令和7年度版）

令和8年2月

■発行 館林市 市民環境部 地球環境課  
館林市教育委員会 学校教育課

〒374-8501 群馬県館林市城町1番1号

TEL：0276-72-4111（代表）内線451

E-mail：[kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp](mailto:kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp)

URL：<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/s024/kurashi/120/050/020/20200108091000.html>

※ たてばやし学校エコライフ活動報告書の著作権は、発行元及び各児童生徒にあります。  
文章・写真等の無断使用はお断りいたします。